



三重県 IR資料

資料編

2026年9月

I 県民の命と尊厳を守る [R7：909億円→R8：950億円（前年度比42億円（4.6%）増）]

1. 安全・安心な暮らしの実現 [R7:666億円→R8：696億円（前年度比30億円（4.5%）増）]
(1)南海トラフ地震対策の強化
①「いのちを守る防災・減災総合補助金」による市町の避難所の環境改善、孤立地域対策、津波避難タワー整備等の支援 [398百万円]
②「三重県南海トラフ地震対策推進条例（仮称）」の制定の着手と「三重県広域受援計画」の改定などの取組の推進 [28百万円]
③県内市町や隣県と連携した災害廃棄物処理に係る広域訓練・仮置場候補地の位置情報のデジタル化・「三重県災害廃棄物処理計画」の改定に向けた調査 [35百万円]
④木造住宅の耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事、耐震性のない空き家の除却等の支援 [216百万円]
(2)医療・介護提供体制の確保、健康づくり
①人口動態の変化や昨今の医療機関の厳しい経営状況等をふまえ、医療需要等の調査分析を実施し、新たな地域医療構想の策定に着手 [29百万円]
②「三重県医師確保計画」の見直しや「医師偏在是正プラン」の策定により、総合的な医師偏在対策を推進 [838百万円]
③看護職員、薬剤師、介護人材確保に係る計画等の見直しと取組の推進 [68百万円]
④分娩取扱施設の施設・設備整備や施設継続、事業承継後の安定経営のための支援 [578百万円]
⑤新興感染症発生初期期の迅速な対応のためのマニュアル策定 [5百万円]
(3)防犯等安全・安心の確保
①通訳・翻訳の運用機会の増加に対応するため、部内通訳人を養成 [6百万円]
②特殊詐欺等の被害から県民を守るための広報啓発の実施 [28百万円]
③犯罪立証のためのデジタル・フォレンジック環境の高度化 [29百万円]
④ツキノワグマ対策のため市町が実施する緊急航測やパトロール等への支援等 [82百万円]

2. 子どもの健やかな成長を支える環境づくり
[R7：89億円→R8：97億円（前年度比8億円（8.5%）増）]
(1)幼児教育・保育の充実
①「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による市町支援 [300百万円]
②中高生に向けた保育士として働く魅力の発信 [2百万円]
(2)困難な状況にある子どもや家庭への支援
①いじめ対策に係る学校問題ADR（裁判外紛争解決手続）等の導入 [4百万円]
②子ども食堂や子ども向け体験活動を実施する団体への支援 [55百万円]
③フリースクールなどの子どもの居場所づくりへの支援 [28百万円]
④校内教育支援センターの一層の設置促進 [27百万円]
(3)児童虐待防止・社会的養育の推進
①児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行うシステムの構築 [14百万円]
(4)子どもが豊かに育つ環境づくり
①子ども医療費補助金について新たに中学生通院医療費を対象に拡大（補助率1/8） [116百万円]
②5歳児健診に係る研修や医師派遣に係る市町支援 [11百万円]
③学校給食への地産地消の活用促進に向けた新たな連携モデルの構築 [5百万円]
(5)学校における働き方改革と教員不足への対応
①自治体協議会に参画し教員採用試験の問題作成を委託 [3百万円]
②部活動の地域展開推進のため指導者配置等への支援 [391百万円]
(6)自分らしく生き抜いていく力の育成
①児童・生徒の自己肯定感を涵養する取組の更なる推進 [2百万円]
②県内企業の理解促進のため学校と企業をつなぐコーディネーター活用 [10百万円]
③多様な学びを提供できる普通科高校（フレキシブル高校等）の調査 [6百万円]

3. 人権の尊重・福祉の充実
[R7：153億円→R8：157億円（前年度比4億円（2.6%）増）]
(1)人権
①「三重県性暴力の根絶をめざす条例」に基づく推進計画の策定 [1百万円]
②「部落差別解消条例（仮称）」制定及び「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」改正の検討 [1百万円]
③「三重県カスタマーハラスメント防止条例（仮称）」の制定及び周知・啓発に加え、相談機能の強化 [19百万円]
(2)福祉
①ひきこもりに係る理解促進の啓発、当事者交流会の開催 [35百万円]
②市町における包括的な支援体制のうち、先進性や有効性の高い取組をモデル事業として支援 [15百万円]
③孤独・孤立対策に係る他分野連携プラットフォームの構築 [4百万円]

II 未来を拓く [R7：484億円→R8：516億円（前年度比32億円（6.7%）増）]

1. 時代の変化と潮流を捉えた産業振興
[R7：108億円→R8：114億円（前年度比6億円（5.3%）増）]
(1)中小企業・小規模企業への支援
①展示会、商談会への参加促進など輸出や販路開拓に向けた取組を支援 [47百万円]
(2)成長産業の育成、再生可能エネルギーの導入促進
①県外スタートアップ企業の新たな誘致に向けた実証フィールドを活用した取組を支援 [67百万円]
②半導体関連産業のさらなる振興のため、方針を新たに策定するとともに、情報発信や半導体人材を育成 [21百万円]
③ペロブスカイト太陽電池の実証支援 [15百万円]
④洋上風力発電に係るサプライチェーン構築、データセンター等への再エネ電源を活用した取組の基礎調査や研究の実施 [5百万円]
(3)農林水産業の振興
①「三重の未来農業ビジョン（仮称）」の策定に向けた議論の実施 [11百万円]
②節水型乾田直播栽培技術等の実証試験の実施 [10百万円]
③「全国豊かな海づくり大会」のレガシーを継承するため、海業の取組を推進 [45百万円]
④森林由来J-クレジット創出促進の取組 [14百万円]

2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション
[R7：19億円→R8：21億円（前年度比1億円（6.6%）増）]
(1)持続可能な観光地づくり
①三重ならではの観光資源を生かした滞在型周遊観光やガストロノミーツーリズムの推進 [47百万円]
②高付加価値旅行者向けの質の高い宿泊施設の誘致 [1,839百万円の内数]
③国内外の旅行者が安全・安心かつ快適に滞在できる受入環境充実への支援 [626百万円]
④J・R関西線沿線の魅力的な観光資源の発信、磨き上げ [5百万円]
(2)インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客
①データに基づく「みえインバウンド誘客計画（仮称）」の策定 [1百万円]
②高付加価値旅行者の誘致拡大に向けたレップの設置・拡大 [170百万円]
③鉄道事業者との連携等によるゴールデンルートからの県内への誘客促進 [40百万円]
④主要空港からの県内誘客ルートに関する調査 [20百万円]
⑤第63回宮内式年遠遊を契機に三重県への関心を高めるため、大都市圏向けのプロモーションを実施 [137百万円]
(3)世界遺産 熊野古道を生かした誘客
①市町が実施する、案内標識やトイレの整備への支援 [13百万円]
②熊野古道伊勢路タクシーの実証運行 [20百万円]
(4)多様な主体と連携したプロモーション
①「美し国みえ」を掲げた統一感のある情報発信等の実施 [43百万円]

3. 公共交通・インフラの整備
[R7：194億円→R8：203億円（前年度比9億円（4.7%）増）]※※輸送業務
(1)公共交通の確保・充実
①タクシー事業者と市町が連携した新たな公共ライドシェアモデルの実証 [55百万円]
②モビリティデータを活用した地域の最適な交通手段の導入支援や市町職員の「交通のプロ」を育成する実践的な講座の開設 [30百万円]
③女性や若者向けのバス運転士体験会の開催 [4百万円]
(2)産業等を支えるインフラの整備
①地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの強化 [18,494百万円]
②リニア中央新幹線の開業や高速道路ネットワーク等の進展を見据えた道路ネットワークの検討 [6百万円]

4. 住みやすさ・にぎわいの創出
[R7：21億円→R8：26億円（前年度比6億円（27.7%）増）]
(1)文化振興
①SOMPO美術館等と連携した「アルバルマク展（仮称）」等の開催 [85百万円]
②東紀州地域の子ども対象の県立文化施設体験バスツアーの実施 [5百万円]
③高宮歴史博物館リニューアル展示物の製作、史跡高宮跡整備基本計画（仮称）策定 [229百万円]
(2)スポーツの推進
①三重県誕生150周年を契機に、未来を担う子どもたちを主役とする「美し国三重市町対抗駅伝」を開催 [30百万円]
②特別支援学校の児童・生徒を対象に障がい者スポーツ教室を開催 [3百万円]
(3)環境
①環境学習情報センターの展示設備リニューアル [11百万円]
②環境学習情報センターでのペロブスカイト太陽電池を用いた体験型展示の実施 [10百万円]
③ZEH基準を満たす住宅への補助金の創設 [12百万円]
(4)平和
①戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝える平和啓発の推進 [6百万円]
(5)多文化共生の推進
①日本語教育に関する総合窓口として、「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」を新設 [49百万円]
(6)行政サービスのDXの推進
①市町DX推進のためのデジタル専門人材派遣 [23百万円]

5. 実効性のある人口減少対策の推進
[R7：141億円→R8：150億円（前年度比9億円（6.3%）増）]
(1)ジェンダーギャップ解消
①アンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組の推進 [19百万円]
②ジェンダーギャップ解消に資する企業の主体的・自主的な取組の促進 [6百万円]
③条例制定に向けた検討の実施 [4百万円]
④「働く子育て世帯を支える子どもの居場所づくり補助金」の新設による「みえ子ども・子育て応援総合補助金」の好事例の横展開 [30百万円]
(2)移住促進
①「三重県移住促進計画（仮称）」の策定 [7百万円]
②A・Iを活用した移住相談の仕組みの構築 [3百万円]
(3)関係人口の創出等
①ポータルサイトの構築、人材の連携促進の仕組みづくり [18百万円]
(4)自然減対策
①プレコンセッションエリアに係る啓発セミナー・検査・助言の一体実施 [14百万円]
(5)若者の県内定着等
①三重で暮らす・働く魅力を若者等に対し多様な媒体で発信 [10百万円]
②多くの若者に県内企業の求人情報が届くよう、新たに大手就職情報サイトとの連携を実施 [6百万円]
(6)外国人労働者の受入環境の整備
①県内企業を通じて、eラーニングを活用した日本語教育プログラムを実証 [10百万円]
(7)業種ごとの人材確保に係る課題への対応
①物流・交通、建設業、医師、薬剤師、看護職員、介護・福祉、保育士、農林水産業 [2,823百万円]
(8)南部地域の若者定着・人口還流等
①南部地域の関係人口創出に向けたコーディネーターの配置 [12百万円]

6. 未来に向けた三重県誕生150周年記念事業
[R7：1億円→R8：3億円（前年度比2億円（205.4%）増）]
(1)三重県誕生150周年記念事業
①子どもたちに希望と笑顔を届ける記念式典等の開催 [53百万円]
②「ふるさと三重」をキーワードとした探究学習の機会の創出 [20百万円]
③防災関係機関と連携した防災フェスの開催 [13百万円]



県民の皆さんが安全・安心を感じながら元気に暮らせるよう、「みえ元気プラン」の最終年度として、これまで積み重ねた基礎を生かしつつ、本県がさらに発展していくための取組を推進

(※)は政策集関連

○ 子どもの健やかな成長を支える環境づくり、実効性のある人口減少対策の推進

- ①「みえ子ども・子育て応援総合補助金」の両立支援強化と横展開の促進(※) [330百万円]
- ②児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行うシステムの構築 [14百万円]
- ③学校問題ADR（裁判外紛争解決手続）等の導入(※) [4百万円]

○ 南海トラフ地震対策の強化

- ④スフィア基準をふまえた避難所環境改善、孤立地域対策、津波避難タワー整備等の市町支援（いのちを守る防災・減災総合補助金）(※) [398百万円]

○ 多文化共生の推進

- ⑤「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の新設 [49百万円]

○ 観光振興

- ⑥インバウンド受入環境整備の支援とプロモーションの強化(※) [726百万円]
- ⑦世界遺産 熊野古道を生かした誘客 [234百万円]

○ 産業振興

- ⑧ペロブスカイト太陽電池の実証支援(※) [15百万円]
- ⑨洋上風力発電に係るサプライチェーン構築、データセンター等への再エネ電源を活用した取組の基礎調査や研究(※) [5百万円]
- ⑩節水型乾田直播栽培技術等の実証試験 [10百万円]

□当初予算と一体的に編成する補正予算の事業も含む。(※)は政策集関連事業。

(1) 南海トラフ地震対策の強化

R8当初：619.7億円 [前年度比2.1%増]

1. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **避難所環境改善**、孤立地域対策、津波避難タワー整備等の市町支援(※)
(いのちを守る防災・減災総合補助金) [398百万円]

スフィア基準をふまえた指定避難所のプライバシー確保・滞在性向上のため、
避難所環境改善事業枠をR7年度比で倍増(R7:4千万円⇒R8:8千万円)



避難所環境改善



津波避難タワー(紀宝町)

- 「**三重県南海トラフ地震対策推進条例(仮称)**」の制定の着手と
「**三重県広域受援計画**」の改定(※) [28百万円]

(2) 医療・介護提供体制の確保、健康づくり

R8当初：43.3億円 [前年度比51.9%増]

1. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **新たな地域医療構想の策定**に着手 [29百万円]
- 「**三重県医師確保計画**」の見直しや「**医師偏在是正プラン**」の策定(※) [838百万円]
- 看護職員、薬剤師、介護人材確保に係る計画等の見直しと取組の推進(※)
(助産師の応援出向や薬学生の修学資金の支援、外国人介護人材の確保など) [68百万円]
- **分娩取扱施設**の施設・設備整備や施設継続、承継後の安定経営への支援 [578百万円]

人口動態の変化や昨今の医療機関の厳しい経営状況等をふまえ、
医療需要等の調査分析を実施



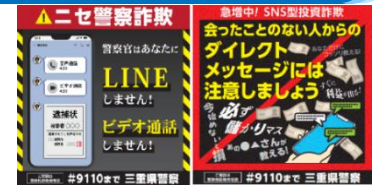
(3) 防犯等安全・安心の確保

R8当初：33.4億円 [前年度比8.0%増]

1. 県民の命と尊厳を守る / 1. 安全・安心な暮らしの実現

- **特殊詐欺等の被害から県民を守るための広報啓発** [28百万円]

過去最多の被害
特殊詐欺：発生件数487件、被害額約18億円 SNS型投資・ロマンス詐欺：発生件数362件、被害額約34億円 ※令和7年暫定値



(4)子どもの健やかな成長を支える環境づくり R 8 当初：96.7億円 [前年度比8.5%増]

1 県民の命と尊厳を守る
/ 2. 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

妊産婦・乳幼児ケアなど

保育士確保など

- 子育て環境の充実や、仕事と子育ての両立に向けた取組の支援
さらに、新たな子どもの居場所づくり補助金の創設による
働く子育て世帯の支援(※)
(みえ子ども・子育て応援総合補助金+子どもの居場所づくり補助金) [330百万円]
- 児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行う
システムの構築 [14百万円]
- 子ども医療費補助金は新たに中学生通院医療費を対象に拡大
(補助率1/8) [116百万円]

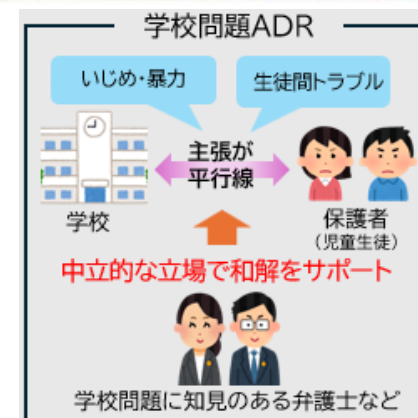


R5:未就学児の現物給付に係る所得制限の一部廃止(+1.3億円)

R6:医療費補助の対象を中学生年齢の入院まで拡大(+1.5億円)

R7:現物給付に係る市町補助の対象を中学生年齢の入院まで拡大(+1.9億円)

- 5歳児健診に係る研修や医師派遣に係る市町支援(※) [11百万円]
- 学校問題ADR (裁判外紛争解決手続) 等の導入(※) [4百万円]
- 自己肯定感を涵養する取組の更なる推進(※) [2百万円]
- 学校給食への地場産物の活用促進に向けた新たな連携モデルの構築(※) [5百万円]



教員用の研修動画の作成と展開

(5) 実効性のある人口減少対策の推進

R8当初：150.3億円 [前年度比6.3%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 5. 実効性のある人口減少対策の推進

<ジェンダーギャップ解消>

- アンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組の推進(※)

[19百万円]

企業トップ・リーダー層対象のワークショップ、働く女性対象の階層別講座やロールモデル交流会、若年層等を対象とした啓発



- 条例の制定に向けた検討(※) [4百万円]

- 新たな子どもの居場所づくり補助金の創設による働く子育て世帯の支援 [30百万円] 【再掲】

「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による好事例を横展開

<移住促進>

- 「三重県移住促進計画（仮称）」の策定(※) [7百万円]

- AIを活用した移住相談の仕組みの構築 [3百万円]



(6) 文化振興

R8当初：3.8億円 [前年度比46.9%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 4. 住みやすさ・にぎわいの創出

- 県立美術館でS O M P O美術館等と連携した「アルバーン・マルケ展（仮称）」等の開催(※) [85百万円]

(7) 多文化共生の推進

R8当初：2.1億円 [前年度比61.5%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 4. 住みやすさ・にぎわいの創出

- 「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の新設 [49百万円]

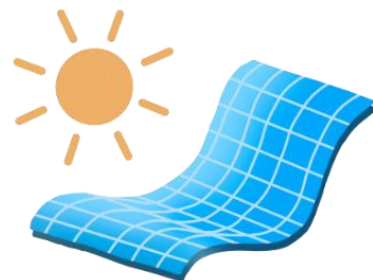
一元的相談窓口の開設、
オンライン教室・オンデマンド学習等を実施

(8) 成長産業の育成、再生可能エネルギーの導入促進

R8当初：32.1億円 [前年度比14.6%増]

Ⅱ. 未来を拓く
/ 1. 時代の変化と潮流を捉えた産業振興

- 県外スタートアップ企業の新たな誘致に向けた実証フィールドを
活用した取組の支援(※) [67百万円] ・都市部の事業共創施設と連携した県内実証フィールドの提供
- 半導体関連産業のさらなる振興のための新たな方針の策定、情報発信や半導体人材の育成 [21百万円] ・県内企業との連携による屋内外での実証
- ペロブスカイト太陽電池の実証支援(※) [15百万円]
- 環境学習情報センターでのペロブスカイト太陽電池を用いた
体験型展示 [10百万円]
- 洋上風力発電に係るサプライチェーン構築、データセンター等への
再エネ電源を活用した取組の基礎調査や研究(※) [5百万円]



<ペロブスカイト太陽電池>
薄く、軽く、柔軟な特性を有する

(9) 農林水産業の振興

R8当初：78.4億円 [前年度比1.9%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 1. 時代の変化と潮流を捉えた産業振興

- 節水型乾田直播栽培技術等の実証試験 [10百万円]
- 「全国豊かな海づくり大会」のレガシーを継承した海業の取組の推進 [45百万円]
- 森林由来J-クレジット創出促進(※) [14百万円]



観光振興

(10)持続可能な観光地づくり
(11)インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客

R8当初：9.5億円 [前年度比7.5%増]

R8当初：7.8億円 [前年度比4.4%増]

※(10)(11)の計 R8当初：17.3億円 [前年度比6.1%増]

(Ⅱ.未来を拓く / 2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション)

『インバウンド拡大攻勢プログラム』 ～インバウンド誘客～

外国人延べ宿泊者数：【前年(R6)比】153.2%(全国3位 1～11月同期間比 ※速報値)、回復の兆し

- インバウンドに対応した受入環境（観光インフラ）充実への支援（※） [626百万円]
(宿泊施設の和洋室化、多言語案内表示の整備等) 「避難表示等の多言語化」をメニューに追加

- 高付加価値旅行者向けの上質な宿泊施設の誘致（※） [1,839百万円の内数]
スモールラグジュアリーに対応：小規模ホテル(5室以上)を含む宿泊施設の立地促進に向け補助制度を拡充

- 認知度向上に向けたプロモーションの強化（※） [100百万円]
インフルエンサーの発信力の活用、観光・食・物産が一体となった情報発信等

- ゴールデンルート及び関西圏からの誘客促進（※） [40百万円]
鉄道事業者との連携、海外OTAの活用等

- 主要空港からの県内誘客ルートに関する調査 [20百万円]

- データに基づく「みえインバウンド誘客計画（仮称）」の策定（※） [1百万円]



改修前

宿泊施設の改修
(和洋室化)

改修後



インフルエンサーによる県内視察（鳥羽市）

大都市圏等からの誘客

- 第63回神宮式年遷宮を契機に三重県への関心を高めるための、大都市圏向けの観光プロモーション [137百万円]

- 三重ならではの観光資源を生かした滞在型周遊観光や
ガストロノミーツーリズムの推進（※） [47百万円]



みえ旅レセプション2025

(12)世界遺産 熊野古道を生かした誘客

R8当初：2.3億円 [前年度比10.7%増]

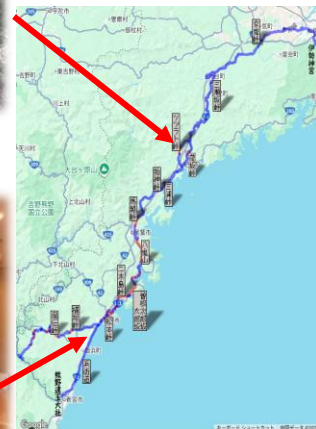
Ⅱ. 未来を拓く
2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション

<宿泊施設・案内標識等の整備>

- 高付加価値旅行者向けの上質な宿泊施設の誘致(※)
[1,839百万円の内数]【再掲】
- 国内外の旅行者が安全・安心かつ快適に滞在できる受入環境
充実に向けた支援(※) (宿泊施設の和洋室化の整備等) [626百万円の内数]
【再掲】
- 市町が実施する、案内標識やトイレの整備への支援 [13百万円]



案内標識整備



宿泊施設の和洋室化

<二次交通の確保>

- 熊野古道伊勢路タクシーの実証運行 [20百万円]

(13)公共交通の確保・充実

R8当初：2.6億円 [前年度比43.1%増]

Ⅱ. 未来を拓く / 2. 観光振興と三重の魅力のプロモーション

- タクシー事業者と市町が連携した新たな公共ライドシェアモデルの実証(※) [55百万円]
- モビリティデータを活用した交通手段の導入や市町職員の
“交通のプロ”育成への支援 [30百万円]
- 女性や若者向けのバス運転士体験会の開催 [4百万円]



名張市 公共ライドシェア
「コモコモらいど」

(14)公共事業

R8当初 : 931.8億円 [前年度比1.1%増]
16か月予算 : 1250.1億円 [前年度比1.6%増]

Ⅱ 未来を拓く
/ 3. 公共交通・インフラの整備

- 国の「第1次国土強靱化実施中期計画」と資材価格・人件費の高騰をふまえた切れ目のない社会資本整備(※) [93,177百万円]

県単公共は国の地方財政計画の伸びに合わせて6.8%増
(道路除草や防草対策、老朽化対策等)



熊野道路



雲出川水系赤川 [津市・松阪市]



治山ダム

(15)三重県誕生150周年記念事業

R8当初 : 2.5億円 [前年度比205.4%増]

Ⅱ 未来を拓く
/ 6. 未来に向けた三重県誕生150周年記念事業

- 三重県誕生150周年記念事業 [53百万円]

次世代を担う子どもたちに希望と笑顔を届ける記念式典等を開催

150th anniversary
三重県誕生150周年

(16)総合計画の推進

行政運営

- 「みえ元気プラン」の改定 [13百万円]

三重県の貸借対照表（バランスシート 普通会計ベース）



- バランスシートは、地方公共団体が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源で賄ってきたかを総括的に表示した一覧表である。
- 令和6年度末の資産は1兆9,296億円、負債は1兆6,576億円、純資産は2,720億円となっている。

（単位：億円）

資産の部	金 額		
	前期末 (R6.3.31)	今期末 (R7.3.31)	増減
固定資産	18,022	18,096	74
有形固定資産	15,190	15,105	△85
事業用資産	3,577	3,553	△24
インフラ資産	11,480	11,417	△63
物品（減価償却含む）	133	134	1
無形固定資産	50	53	3
投資その他の資産	2,783	2,938	156
投資及び出資金（引当金含む）	1,542	1,546	4
長期貸付金	201	196	△5
基金	929	1,084	155
その他（上記以外）	110	112	1
流動資産	1,179	1,200	21
現金預金	562	553	△9
財政調整基金	565	593	28
その他（上記以外）	52	55	3
資産合計	19,201	19,296	95

負債の部	金 額		
	前期末 (R6.3.31)	今期末 (R7.3.31)	増減
固定負債	15,081	14,990	△91
地方債	13,481	13,386	△95
退職手当引当金	1,576	1,582	6
その他（上記以外）	24	22	△2
流動負債	1,535	1,587	52
1年内償還予定地方債	1,382	1,413	31
賞与等引当金	130	135	6
その他（上記以外）	23	38	15
負債合計	16,615	16,576	△39

純資産の部	金 額		
	前期末 (R6.3.31)	今期末 (R7.3.31)	増減
純資産合計	2,586	2,720	134
負債及び純資産合計	19,201	19,296	95

注：
1.四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

三重県の行政コスト計算書（普通会計ベース）



- 行政コスト計算書は、福祉や教育等といった資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と、その行政サービスの直接の対価（使用料、手数料等）として得られた収益を対比させたもの。
- 令和6年度の経常費用は7,118億円であり、そのうち、人件費が約31%を占める。

（単位：億円）

科 目	令和5年度 金額	令和6年度		増減額	増減率
		金額	構成比		
経常費用	7,192	7,118	98.1%	△74	△1.0%
業務費用	4,258	4,214	58.1%	△44	△1.0%
人件費	2,081	2,209	30.5%	128	6.1%
物件費等	1,237	1,130	15.6%	△107	△8.7%
その他の業務費用	940	876	12.1%	△64	△6.8%
移転費用	2,934	2,903	40.0%	△30	△1.0%
補助金等	2,694	2,672	36.8%	△22	△0.8%
社会保障給付	138	138	1.9%	0	0.0%
その他（上記以外）	101	94	1.3%	△8	△7.6%
経常収益	245	223	96.8%	△22	△9.1%
使用料及び手数料	89	90	38.9%	1	0.8%
その他	156	133	57.8%	△23	△14.8%
純経常行政コスト	6,946	6,895	96.9%	△51	△0.7%
臨時損失	404	135	1.9%	△269	△66.6%
災害復旧事業費	53	54	0.7%	0	0.6%
資産除売却損	2	4	0.1%	2	158.9%
損失補償等引当金繰入額	—	—	—	—	—%
その他（上記以外）	349	78	1.1%	△272	△77.8%
臨時利益	125	7	3.2%	△118	△94.0%
資産売却益	14	4	1.6%	△11	△73.8%
その他	111	4	1.6%	△107	△96.7%
純行政コスト	7,225	7,022	96.8%	△203	△2.8%

注:

1. 四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

2. 構成比における割合は、費用（経常費用及び臨時損失）及び収益（経常収益及び臨時利益）のそれぞれにおける構成割合を表示しています。

三重県の公営企業会計の財務状況



- 令和6年度については、水道事業、工業用水道事業、病院事業について純損失、流域下水道事業について純利益を計上している。

(単位：百万円)

区 分		水 道		工業用水道		病 院		流 域 下 水 道	
		令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度
収益的収支	総収益	9,171	9,074	5,834	5,870	8,203	5,331	13,105	13,696
	総費用	9,170	9,283	5,757	6,043	5,314	5,854	13,009	13,479
	当年度純損益	1	△209	77	△173	2,890	△523	95	217
貸借対照表	資産の部	126,240	125,888	121,862	122,115	10,005	9,322	237,919	239,358
	固定資産	115,561	116,108	114,134	114,932	7,694	7,494	232,673	233,571
	流動資産	10,679	9,780	7,729	7,183	2,311	1,829	5,246	5,788
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—
	負債の部	33,576	33,378	43,072	43,206	12,722	12,562	207,847	208,886
	固定負債	10,430	10,362	24,955	25,303	10,460	10,157	35,101	34,393
	流動負債	2,402	3,010	1,753	1,834	1,265	1,303	7,170	7,678
	繰延収益	20,744	20,007	16,364	16,068	997	1,102	165,576	166,815
	資本の部	92,663	92,510	78,790	78,909	△2,717	△3,240	30,072	30,472
	自己資本金	91,722	91,778	77,394	77,687	311	311	9,753	9,760
	借入資本金	—	—	—	—	—	—	—	—
	剰余金	941	732	1,396	1,223	△3,028	△3,551	20,320	20,712
	財政健全化法の資金不足比率	—	—	—	—	—	—	—	—

注:

1. 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。
2. 単位未満四捨五入のため、個々の額と合計額が一致しないことがある。

三重県の地方公社の財務状況



- 令和7年度については、三重県土地開発公社は経常利益を計上している。また、資産が負債を上回り、剰余金を保有しており、将来負担比率における将来負担額はない。

(単位：百万円)

区 分				三重県土地開発公社	
				令和6年度	令和7年度
出資	出資額合計			5	5
	うち本県出資額			5	5
損益計算書	経常収益	①		2,973	3,534
	経常損益	経常費用	②	2,932	3,493
		経常利益	③＝①－②	41	41
	特別損益		④	－	－
	特別損失		⑤	－	－
	特別法上の引当金繰入額		⑥	－	－
	当期利益		⑦＝③＋④－⑤－⑥	41	41
貸借対照表	資産	流動資産		7,260	7,782
		固定資産		3,891	3,301
		投資その他資産		－	－
		資産合計		11,151	11,084
	負債	流動負債		3,153	3,025
		固定負債		345	365
		特別法上の引当金		－	－
		負債合計		3,498	3,390
	資本	資本金		5	5
		剰余金・準備金		7,648	7,689
資本合計			7,653	7,694	
債務保証額（期末残高）				－	－
損失補償契約に係る債務残高（期末残高）				－	－
将来負担比率算定に係る将来負担額				－	－

注:

1.単位未満四捨五入のため、個々の額と合計額が一致しないことがある。

三重県の地方公社の財務状況



- 損失補償契約に係る債務残高のある第三セクターの将来負担比率寄与度は、極めて小さい。

(単位：百万円)

区 分		公益財団法人 三重県農林水産支援センター		公益財団法人 三重県産業支援センター	
		令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度
出資	県出資額	128	119	647	647
	出資割合	23.7%	22.7%	49.0%	49.0%
正味財産増減計算書	経常収益 ①	412	510	1,683	1,319
	経常費用 ②	415	511	1,691	1,317
	当期経常増減額 ③ = ① - ②	△3	△1	△8	2
	当期経常外増減額 (経常外収益 - 経常外費用) ④	0	0	1	0
	当期一般正味財産増減額 ⑤ = ③ + ④	△3	△1	△7	2
	当期指定正味財産増減額 ⑥	△19	△19	△4	△1
	当期正味財産増減額合計 ⑦ = ⑤ + ⑥	△22	△20	△11	1
貸借対照表	資産	707	668	1,922	1,934
	負債合計 ⑧	374	354	557	569
	指定正味財産 ⑨	244	226	1,327	1,326
	一般正味財産 ⑩	89	88	38	40
	正味財産 ⑪ = ⑨ + ⑩	333	313	1,365	1,365
	負債・正味財産合計 ⑫ = ⑧ + ⑪	707	668	1,922	1,934
債務保証額 (期末残高)		—	—	—	—
損失補償契約に係る債務残高 (期末残高)		8	3	29	22
将来負担比率算定に係る将来負担額		5	3	—	—
将来負担比率寄与度		0.001%	0.0007%	—	—
主な業務		- 農地集積を図る農地中間管理事業の推進、企業の農業参入や集落営農組織の経営力強化に向けた支援 - 農林水産業への新規就業・就職のための研修、相談の実施、労働環境改善に向けた支援等 - 県産農林水産物の安心食材表示制度の運営 - 県内自動車関連産業において、技術の高度化と雇用の創出を一体的に支援 - 観光、食関連産業の活性化・生産力向上と雇用創出、地域の総合力の向上 - ワンストップ支援、よろず支援拠点、特許等取得活用支援等			

ご清聴ありがとうございました

問い合わせ先

三重県総務部 財政課 企画・債権管理班

〒514-8570 三重県津市広明町13
T E L 059-224-2119 / F A X 059-224-2125
Email zaisei@pref.mie.lg.jp

ホームページ

<https://www.pref.mie.lg.jp/ZAISEI/HP/kensai/>